

地域SNSアプリ「ピアッザ」で  
身近な情報を  
交換しませんか?  
ダウンロードはこちら

編集・発行 / 北区役所 政策推進課(広報担当)  
〒530-8401 大阪市北区扇町2-1-27  
TEL 06-6313-9474 FAX 06-6362-3821  
https://www.city.osaka.lg.jp/kita/



### 9月号の主な記事

朝ごはんを食べよう～9月は「大阪市朝食月間」です～…2面  
My防災 衛生用品、備えてますか?…3面

令和4年度保育施設入所申込を受け付けます…4面  
あなたも「いきいき百歳体操」…5面

SDGs チャレンジしてみませんか…8面  
YouTubeで見る防災…12面



## 認知症の困りごとは 北区ハートフル オレンジチームへ

認知症かも?と思ったら一人で悩まず、ご相談ください!  
北区ハートフルオレンジチーム  
☎06-4977-6444

北区大淀地域包括支援センター内(長柄中1-1-21 ハートフルかのう3階)

9月は  
高齢者  
福祉月間

(左から)チーム員・西牧清隆さん、前田昌則区長、チーム員責任者・飯田妙子さん、チーム員・大城克子さん  
首元のストラップに掛かるオレンジリングは認知症サポーターの目印。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守って支援します



事務所の窓口でいつでもじっくり相談にのります



月1回のチーム会議で情報共有。支援方針を話し合います



電話やオンライン(Zoom)でも気軽に相談できます



認知症や疑いのある方を1～2人で訪問し、状況を把握します

かかりつけ医とも連携し、必要に応じてチーム員医師が症状などをご説明します。個人情報もしっかり守りますので、安心してご相談ください。



チーム員医師  
太田祥彦  
北区医師会専務理事

### 認知症を チームで支援 みんなに優しい社会をめざして

9月は高齢者福祉月間です。2025年には65歳以上の約5人に1人が認知症高齢者になるといわれています。さらにコロナ禍で人との関わりや外出の機会が減り、北区でも認知症高齢者の増加が危惧されています。

オレンジチームは認知症初期集中支援チームの愛称です。区で活動する「北区ハートフルオレンジチーム」のメンバーは5人。認知症の専門知識を備えたチーム員医師2人の助言のもと、医療・介護の専門資格を持ったチーム員3人が連携して活動します。認知症の方や家族を6か月集中的に支援。一人ひとりの状態に応じた医療・介護のサービスにつなぎます。

認知症の困りごとは、北区大淀地域包括支援センター内(長柄中1)の北区ハートフルオレンジチームへ来所・電話・訪問の相談を経て、状況を把握。「ご本人の意思を尊重しながら、それぞれの専門職の持ち味を活かして話を伺います」とチーム員・看護師の大城克子さん。チーム員・介護福祉士の西牧清隆さんは、「在宅生活をする上で一番の困りごとをお聞きし、ご家族も安心して暮らせるよう適切なサービスを考えます」。

認知症の症状の早期発見と適切な治療が、認知症の進行を遅らせることや、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる未来へつながります。

チーム員医師  
柏井三郎  
大淀医師会副会長



### 北区民カーニバル中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年の北区民カーニバルは中止することになりました。毎年楽しみにいただいている皆さまには大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をお願いします。

☎ 地域課 ☎06-6313-9948  
☎ 06-6362-3823

9月21日は世界アルツハイマーデーです。9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、世界各国で様々な啓蒙活動が行われています。認知症は誰もがなりうるものです。みんなが認知症を正しく理解し、支え合うことが、誰もが住みやすい優しい社会につながります。

6・7面に  
認知症ケアの流れ

